小樽商科大学商学部経済学科
統計学・計量経済学担当教員　公募要領

小樽商科大学商学部経済学科において、下記のとおり専任教員を公募いたします。

記

１．担 当 科 目：（学 部）「統計学」、「計量経済学」及び経済学科関連科目
（大学院）「統計学」、「計量経済学Ⅰ・II」及び経済学コース関連科目

＊ただし本学は令和１０年度より改組予定であり、令和１０年度以降は新設されるビジネスデータサイエンスコースにおいて上記担当科目に準じた科目を担当して頂く予定です。

２．職 名 ・ 人 員： 准教授 １名

３．任 期：基本的には定めない。ただし採用予定者の経歴・業績次第で後述するテニュアトラック採用とする可能性がある。

４．所 属 学 科： 商学部経済学科

５．専 攻 分 野： 計量経済学理論または実証研究

６．応 募 資 格：（１）計量経済学の理論又は実証分析に関する優れた研究能力を有する者。
（２）博士号(または Ph.D.)取得者（採用予定年月日までの取得見込者を含む）。
（３）日本語で教育が行える者。

７．採用予定年月日：令和９（２０２７）年４月１日またはそれ以降のなるべく早い時期

８．応 募 締 切 日：令和８（２０２６）年１２月２３日（水）

＊ただし書類選考は応募者の書類が到着次第順次開始し、適任者が得られた場合は当該日より早く選考を打ち切る可能性があります。そのためなるべく早く応募されることをお勧めします。

９．給　　与：小樽商科大学 2 号年俸制適用職員給与規定による。

10．応 募 書 類：（１）カバーレター（応募メールの本文として日本語で作成し、推薦状を提出しない場合は照会先の研究者（2 名以上）の所属・連絡先を含めること）
（２）履歴書（日本語または英語で作成のこと。様式は任意。ただし学歴・職歴・研究業績・教育業績・賞罰などがわかるもの）

＊過去にハラスメント行為（アカデミックハラスメント、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント等）を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には処分の内容及びその具体的な事由を必ず記載してください。

（３）研究論文（1-3 本程度。Job Market Paper がどれかを指定してください）
（４）推薦状（提出は任意。ただし研究歴が短い方は提出することを推奨します。推薦状は推薦者から直接書類提出先に提出してください）
（５）その他、講義評価(Teaching Evaluation)など応募者が必要だと考える書類。

審査の状況により、学部・大学院の成績証明書・卒業（修了）証明書、本学所定の事務的な履歴書・教育研究業績調書、顔写真などの追加書類の提出をお願いする可能性があります。

11. 選 考 方 法：提出された書類を審査のうえ、必要な場合は研究発表（ジョブセミナー）および面接を行います。また、候補者の教育歴次第では模擬講義をお願いする可能性があります。本学にて対面実施の場合には本学の規定および予算の範囲で旅費の全部または一部を支給いたします。

12. 応 募 方 法：応募方法はメール（件名は「統計学・計量経済学担当教員応募」としてください）とし、応募書類を経済学科助手(國本) saori@res.otaru-uc.ac.jp 宛へ送信してください。万一、送信後 1 週間経過しても、受領の旨の返信メールが届かない場合は、再度メールにて問い合わせ願います。

13. 問い合わせ先：経済学科助手(國本) saori@res.otaru-uc.ac.jp

14. そ の 他：（１）履歴書等，個人情報に関わる書類は審査終了次第，廃棄いたします。
（２）本学は男女雇用機会均等法を遵守し，育児支援型勤務時間体制を導入しています。
（３）本学のテニュアトラック制度は、将来有望な教員が教育・研究にその能力を発揮できるような環境に可能な限り配慮するべく、以下の特徴を有しております：

(I) テニュアトラック教員の給与・肩書は、任期の定めのない（テニュア）教員と同等です。
(II) 相応の研究・教育業績が確認され次第、テニュアを付与することを想定しています。
(III) テニュアトラック教員の任期は 5 年としていますが、育児・介護・その他の事情次第ではテニュア審査を延期することもあり得ます。
(IV) 審査の結果テニュアを付与しないことになった場合でも、転職活動などのため必要であれば 1 年間任期を延長します。詳細は、本学テニュアトラック制度に関する規定を参照してください。

https://public1.legalcrud.com/nuc_hokkaido/act/110010123.html